

## 同窓会（総会・懇親会）開催

去る平成 25 年 11 月 2 日（土）、ホテルスプリングス幕張において、再開後 2 回目の千葉聖心高等学校同窓会総会・懇親会が開催されました。当日は、47 名の同窓生が集まり、午後 4 時から総会、5 時から懇親会が行われました。

総会 … 下記の「千葉聖心高等学校同窓会会則」を参照してください。

今回、会則の改定が 3 点あります。

- 1 第 3 章 第 4 条—1 総会
- 2 第 4 章 第 7 条—7 引き継ぎ期間
- 3 第 5 章 第 11 条

※ それぞれの【改定の根拠】は、各条文の下に記入させていただきました。

### 同窓生のみなさんへのお願い

今回、会則第 5 章第 11 条「活動費 5,000 円を別途納入する。」を追加させていただきました。改正の根拠は、□の中に書いてある通り、現状のままいきますと、10 年と経たないうちに会費が底をついてしまいます。そこで、同窓生のみなさんにも主旨をくみ取り、ご協力くださるようお願いいたします。詳しい納入方法に関しては、後日郵送にてお知らせします。納入された方に、今後資料や案内などを送付することとなります。

## 懇親会

### 次第

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 開会の言葉  | 渡辺（旧姓 柴）園香次期副会長        |
| 新旧会長挨拶 | 湊（旧姓 坂本）洋子会長 増渕恵理子次期会長 |
| 来賓祝辞   | 増田和人理事長<br>増田良子学園長     |
| 乾杯     | 岩崎義雄先生                 |
| ～ 歓談 ～ |                        |
| 校歌斉唱   | 指揮 萩元（旧姓 大場）美紀次期副会長    |
| 集合写真撮影 |                        |
| 閉会の言葉  | 渡辺園香次期副会長              |

## 千葉聖心高等学校同窓会会則

### 第1章 総則

第1条 本会は千葉聖心高等学校同窓会と称し、事務所を同校内に置く。

第2条 本会は会員相互の親睦と友情を温め、母校の発展を図ることをもって目的とする。

### 第2章 会員

第3条 本会は、次の会員をもって組織する。

- 1 正会員 千葉聖心高等学校の卒業生
- 2 特別会員 同校の職員

### 第3章 機関ならびに事業

第4条 本会に下記の機関を置く。

- 1 総会 本会の最高決議機関で、隔年で（旧 毎年1回）行う。ただし、役員会において必要と認められた時は、臨時総会を開くことができる。
- 2 役員会 総会に次ぐ議決機関で会長が必要と認められた場合に開く。

第5条 総会および役員会の議決は出席者の過半数の賛成による。

第6条 本会は第2条の目的達成のため、下記の事業を行う。

- 1 会員および高校の情報の提供。
- 2 その他会の目的達成のための事業。

#### 改定の根拠

毎年では参加者の負担が大きく、また間隔が空きすぎるとは会員間の関係が希薄になると思われるため

### 第4章 役員

第7条 本会に下記の役員を置き、会務を分掌する。役員任期は2年とし、再任を妨げない。

- 1 会長 1名  
会長は総会において選出し、本会を代表して会務を総理し、総会および役員会の議長となる。
- 2 副会長 3名（内1名は校長）  
副会長は総会において選出し、会長を補佐する。もし会長に事故あるときはこれに代わる。
- 3 書記 若干名（内1名は高校職員）  
書記は総会並びに役員会の議事を記録保存すると共に、各会合等

への招集事務を行う。

4 会 計 3名 (内1名は高校職員)

会計は会員の中から会長が委嘱し、本会の収支並びに記録を取り扱う。

5 監 査 2名

監査は、本会の収支を監査し、これを総会において報告する。

6 幹 事 若干名

幹事は卒業年度毎に若干名を選出する。会務の処理に当る。

7 引き継ぎ期間

新旧役員の引き継ぎ期間は、総会から年度末までとする。

改正の根拠

運営上の効率を高め、作業等を円滑に進めるため

第5章 会計

第8条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第9条 本会の経費は入会金、寄付金などによる。

第10条 本会の入会金は1,000円とし、卒業の時に納入する。

第11条 活動費5,000円を別途納入する。

第12条 本会会則の変更は総会の議決による。

改正の根拠

(「会計報告」および「予算案」参照)

毎年、学校の情報や案内を送るなど活動費として約40万円かかります。(同窓生約4,000名) 一方、現在、同窓会の収入は、毎年卒業生からの入会金(1人1,000円、卒業生を約100名と仮定して約10万円)のみです。このままでいきますと、10年と経たないで資金が底をついてしまいます。継続的な活動が始まった現在、将来のことを考えると、どうしてもこの措置を取らざるを得ないという結論に達しました。

附則

1 この会則は昭和57年4月1日より実施する。

2 平成23年4月1日 一部改正

3 平成23年11月13日 一部改正

4 平成25年11月2日 一部改正

## 新役員名簿

(H26・27年度)

| 役職  | 氏名     | 年度  | 旧姓 |
|-----|--------|-----|----|
| 会長  | 増淵 恵理子 | S59 |    |
| 副会長 | 渡辺 園香  | H4  | 柴  |
| 副会長 | 萩元 美紀  | H8  | 大場 |
| 副会長 | 山岸 信和  | (高) |    |
| 書記  | 木村 千鶴  | H19 |    |
| 書記  | 須山 愛理  | H22 |    |
| 書記  | 春日 一郎  | (高) |    |
| 会計  | 斉田 由美子 | S63 | 奈良 |
| 会計  | 黒須 あゆみ | H15 |    |
| 会計  | 松永 頼子  | (高) |    |
| 監査  | 野邊 和恵  | H1  | 宍倉 |
| 監査  | 水柿 享子  | H3  | 柳川 |

## 同窓会（懇親会）の様子

開会の言葉（渡辺園香新年度副会長）



新旧会長挨拶

湊洋子会長（奥）

増渕恵理子新年度会長（手前）



来賓祝辞（増田和人理事長）



来賓祝辞（増田良子学園長）



乾杯（岩崎義雄先生）



湊会長・坂本副会長への花束プレゼント



歓談風景



集合写真

